

日本放送協会 理事会議事録

(平成27年 1月 6日開催分)

平成27年 1月23日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成27年 1月 6日(火) 午前9時00分～9時25分

<出席者>

靱井会長、堂元副会長、塚田専務理事、吉国専務理事、石田専務理事、
板野専務理事、木田理事、福井理事、下川理事、森永理事、井上理事、
浜田技師長
上田監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

靱井会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

- (1) 第1228回経営委員会付議事項について
- (2) 「日本放送協会防災業務計画」の改正について

2 報告事項

- (1) 考査報告

議事経過

1 審議事項

(1) 第1228回経営委員会付議事項について (経営企画局)

1月15日に開催される第1228回経営委員会に付議する事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として「NHK経営計画2015-2017年度について」、「平成27年度収支予算、事業計画及び資金計画」、「平成27年度国内放送番組編集の基本計画について」、および「平成27年度国際放送番組編集の基本計画について」です。また、審議事項として「平成27年度予算編成について（政府予算案に基づく調整）」です。さらに、報告事項として「平成27年度国内放送番組編成計画について」と「平成27年度国際放送番組編成計画について」です。

(会 長) 原案どおり決定します。

(2) 「日本放送協会防災業務計画」の改正について (報道局)

災害対策基本法に基づいて作成した「日本放送協会防災業務計画」について、関連する法律の改正により、法律の名称等が変更されたのを受けて、改正を行うこととしたいので、審議をお願いします。

「東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」が「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に改正され、想定する地震が「東南海・南海地震」から「南海トラフ地震」に変更されました。これに伴い、「日本放送協会防災業務計画」の、当該法律と当該地震の名称を修正します。同時に、一部字句の修正や削除を行います。

本件が決定されれば、この改正は本日付で施行します。

(会 長) 原案どおり決定します。

2 報告事項

(1) 考査報告

(考査室)

平成26年11月24日から12月21日までの間に放送した、ニュースと番組について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース16項目、番組50本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目としては、第47回衆議院議員総選挙の投票が行われ、与党の自民・公明両党が全議席の3分の2を上回る326議席を獲得して圧勝したこと、急速に発達した低気圧で、北海道では猛吹雪となり高潮が発生するなど、全国的に大荒れの天気となったこと、タカタのエアバッグの不具合によるリコール問題が、米下院公聴会でも厳しく追及されてさらに拡大していること、米国のオバマ大統領が、1961年以来国交を断絶していたキューバとの国交正常化交渉を開始すると発表したことなどがありました。

番組では、厚生労働省麻薬取締部の捜査に4か月密着取材し、危険ドラッグが社会に広まっている現状や、当局と業者の攻防、そして原料を供給する中国ルートの存在を描いた、NHKスペシャル「攻防 危険ドラッグ 闇のチャイナルートを追う」(11月30日放送)、志村けんがどこにでもいそうな普通のおじさんを演じたコント番組「となりのシムラ」(総合テレビ 12月16日放送)、Eテレで放送の「バリバラ～障害者情報バラエティー～」の出演者が、自分と同じ障害のある役を演じた、バリバラ特集ドラマ「悪夢」(Eテレ 12月5日放送)、世界史上の人物や出来事を、歌やコントで紹介した「世界史ちゃんTV～何となく歴史が学べるVTR～」(BSプレミアム 12月8日、10日放送)などの番組を考査しました。

また、国際放送では、外国人向けテレビ国際放送「NHKワールドTV」の「NEWSLINE」4項目と番組2本の考査を実施しました。考査したのは、台湾の馬英九総統が、統一地方選挙で与党が大敗した責任を取って党主席を辞任し、馬政権の対中融和策が大きな岐路に立つことになったことなどを伝えた「NEWSLINE」(日本時間12月3日放送分)や、世界初のiPS細胞を使った手術を成功させた理化学研究所プロジェクトリーダーの高橋政代医師を迎え、研究の最前線に迫った

「Science View / How It Was Done!
The World's First iPS Cell Human
Clinical Research」(日本時間12月16日放送)で
す。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基
準、国際番組基準等に照らし、妥当であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成27年 1月20日

会 長 粂 井 勝 人